

【好評セミナーの最新版！】

英文契約書の実務 基本編～具体的な事例を交え解説 ～日本語の契約書を英訳すれば、英文契約が完成するのか～

【講師】

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 外国法共同事業 スペシャル・カウンセラー弁護士 大槻 由昭 氏

【講義概要】

本講座は、英文契約書実務の基礎的知識について、実務上重要なポイントとヒントを交えながら、短時間で習得できる講座です。本講師は、大手法律事務所に所属する企業法務を専門とする現役の弁護士であり、実務経験が20年のベテラン講師です。米国のロースクールに留学後、ニューヨーク州の資格を取得し、英国及び香港の法律事務所での勤務実績もあります。主として日系企業の各社様と海外企業との間での英文の契約交渉案件に、多数関与しております。

本講義は、上記のように、英文契約を使用するクロスボーダーの取引にかかる実務経験が豊富な講師が、英文契約の一般的（理論的）な解釈手法についてのみならず、実際の実務において、英文契約の解釈が問題となり得る論点などについて、具体的な事例を交えながら解説いたします。

【重点講義項目】

1. はじめに

2. 英文契約書の全体像（フレームワークと各項目の意義や機能）

- (1) 冒頭部分（契約の締結日、前文、当事者の表記、定義条項及び解釈条項等）
- (2) 実質条項部分（当事者の具体的な権利・義務や、表明保証条項など）
- (3) 一般条項（Miscellaneous）※具体的な内容は、第4項で詳述します。
- (4) 契約の締結（調印）日、や当事者の署名欄
- (5) 添付書類（Annex、Schedule、Exhibit）

3. 英文契約の条文構造（和文との文章構造の違いを中心に）

- (1) 主語と述語の対応関係。特に、英文特有の助動詞（shall、will、mayなど）の存在。
- (2) 定義語の表示の仕方について（和文の違いを中心に）。
- (3) 本文と、その但し書きの表記方法（「provided (however) that～」や「unless～」など）
- (4) 「if」節の使い方とその意義
- (5) 否定文（「No～」や「Nothing～」） など

4. 英文契約における一般条項（Miscellaneous）とは

- (1) 一般条項の位置づけと役割について
- (2) 典型的な一般条項のご紹介：守秘義務条項、不可抗力条項、分離可能性、完全合意、費用負担、準拠法、紛争解決（管轄）条項、契約上の地位の譲渡、カウンターパート条項など

※当講義の録画、転送、撮影等、スクリーンショット等を禁止しています。講義は著作物であり、主催者に無許可で録画や撮影した場合には著作権法違反になります。テキストは紙資料では無く、PDFの配布となりますのでご了承下さい。また、法律事務所ご所属の方は、お申込みご遠慮願います。

講師略歴

2004年 東京大学法学部卒業、弁護士登録（第一東京弁護士会）。2011年 米国のUniversity of Southern California Gould School of Law (LL.M.)。2012年 ニューヨーク州弁護士登録。2011年 ロンドンのNorton Rose Fulbright法律事務所勤務。2012年 香港のWoo Kwan Lee & Lo法律事務所勤務。

・直近のセミナー開催実績：英文契約を題材としたセミナーとして、日本ナレッジセンター主催セミナー：『英文契約書の実務～ケーススタディ編～ケーススタディを通して必要な実践的知識を短時間で習得する～』（2025年12月）、同社主催セミナー：『英文契約書の実務 実践編～主要条項を読み解く～問題となり得る論点について、具体的な事例に基づいて解説～』（2025年7月）、同社主催セミナー：『英文契約書の実務 基本編～具体的な事例を交え解説～日本語の契約書を英訳すれば、英文契約が完成するのか～』（2025年6月）など。

開催日時

2026年6月16日(火) 13時30分～16時 (開場&オンライン受付開始 13時15分)
(セミナー終了時間につきましては、Q&Aにより10分程度前後致します)

受講方法

- ① 会場受講 ワイム貸会議室 赤坂スターゲートプラザ 東京都港区赤坂2-3-5 赤坂スターゲートプラザ 地下1階
(定員になり次第、会場受付は終了致します。その場合は、オンラインでご受講ください)
- ② Zoom (オンライン) 受講 各自のPC等でご聴講下さい。
* Zoomの使用が可能かどうかをお申込み頂く前にご確認下さい。
- ③ 後日録画受講 (当日都合が合わない方への配信となります。上記①、②の参加者を対象とした録画配信は行っておりません。録画は配信日より1週間、何度でもご都合よい時間に視聴できます。
なお、講師への質問はできません。) *配信日は開催日の1週間後頃になります。(Vimeo使用)

参加費

1名 28,380円 (25,800円+消費税) 2名 (同一法人) 同時申込 51,260円 (46,600円+消費税)
注1) 2名同時申込料金は、同時申込以外の場合は適用されませんのでご了承下さい。

申込方法

注2) 振込手数料はご負担願います。 注3) オンライン聴講に必要な通信料は含まれておりません。

- 下記の申込欄をご記入の上、FAXまたはEメールにてお申込下さい。Eメールで申込まれる際は、フォームはご自由にて結構ですので申込み欄の記載事項をお送りください。お申込みを受信致しましたらご受講の流れをメールいたします。
- お申込を頂きますと、ご請求書をPDFにてお送り致します。紙請求書の郵送をご希望の方は申込時にお知らせください。お申込をされてから、3日程度経過してもご請求書が届かない場合はご一報頂けましたら幸いです。
- 参加費は開催前日までに請求書に記載の銀行口座へお振込み下さい。
開催後のお振込みとなる場合は、下記の申込書内の「お振込み予定日」を必ずご記入下さい。
- 定員になり次第締め切りますので、早めにお申込下さい。
- 振込先: みずほ銀行 新橋支店(店番号130) 普通2288581 口座名:株式会社日本ナレッジセンター

ニホンナレッジセンター

(申込み先) (株)日本ナレッジセンター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-12-12 TEL:03-5511-8668

Eメール: info@jkcc.jp FAX:03-5511-0707

webからのお申込(<https://jkcc.jp/2024/05/14/liveseminar/>)

キャンセル (お申込み後の取消し) について、お申込前に十分にご確認下さい。

注) キャンセルをされる場合は、FAX又はEメールにてご連絡下さい

【キャンセル料】①開催日より7日前まで(土日及び祝日を除く)・・・無料 (6月8日迄)

注) お客様のご都合によりキャンセルされる場合、返金時の振込費用をご負担下さいますようお願い致します。

②開催日より6日前から(土日及び祝日を除く)・・・参加費の全額 (6月9日以降)

注) ②の場合はセミナー資料の送付または代理人の出席をもって参加とさせていただきますので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。また、開催前日までにお振込みが完了していない場合でもキャンセル料はかかりますのでご注意ください。

参加申込書 FAXでお申込をされる場合はこの書面のみをお送り下さい(挨拶文不要)、着信のご連絡を申し上げます。

6月16日(火)開催【No260601 英文契約書の実務 基本編】

月 日 ご記入者氏名:

ご希望の聴講方法を☑して下さい。		<input type="checkbox"/> ①会場受講	<input type="checkbox"/> ②Zoom(オンライン)受講	<input type="checkbox"/> ③録画受講
会社・団体名				
所在地 〒 -				
TEL		FAX		
参加者ご氏名		フリガナ	所属部署・役職名	
お振込み予定日		(開催後のお振込みの場合のみ記入) 年 月 日		
URL、テキスト配信 Eメールアドレス		@	◆セミナー告知のメール配信を希望される方は☑して下さい。 希望する <input type="checkbox"/>	
請求書送付先アドレス (上記アドレスと違う場合 ご記入ください)		@	◆ <input type="checkbox"/> 紙請求書郵送希望(☑して下さい) (郵送希望の方にはPDFはお送りいたしません。)	

・当日は出席者(団体名)リストの配布を致しません。・講師へ団体名、部署、役職、氏名、メールアドレスを連絡しております。

ご記載頂きましたお客様の個人情報は、厳正な管理下で安全に保管し、当該セミナーに関する業務の処理及び今後のセミナーのご案内に利用させていただきます。また、当該セミナー講師以外の第三者へ情報を提供することはありません。

◆個人情報についてのお問合せ先: 〒105-0001 港区虎ノ門1-12-12 株式会社日本ナレッジセンター 電話 03-5511-8668 info@jkcc.jp